

## 平成 29 年 福岡学園重点項目（平成 29 年 1 月 4 日 福岡学園理事長）

### (1) 口腔医学の推進

各大学における口腔医学の理念に基づく教育研究の充実を図る。また、多職種連携医療における口腔の健康管理を実践し、口腔医学の推進を図る。

### (2) 教育の質的転換

個々の学生の意欲・成績等に応じた個性的で特色ある教育の実践とアウトカム基盤型教育の推進を図るとともに、学園内各大学・施設の専門性を相互活用し、医療ニーズに対応できる実践的高度専門職業人の育成に努める。

また、歯科医師国家試験及び共用試験の全員合格を、歯科衛生士国家試験についても全員合格を目指す。福岡看護大学は 4 月開学に向けた万全の準備を期す。福岡医療短期大学は改組・転換等将来の在り方を検討する。

### (3) 研究の質的転換

3 大学が個々に全学的ブランド力を向上させ、地域や国際社会のニーズに応えることのできる研究成果を創出する。口腔医学を基盤とした研究を推進するとともに、口腔医学・口腔保健学・看護学・介護福祉学領域における共同研究の一層の推進を図る。

### (4) 学生の受け入れ・支援

アドミッション・ポリシーに基づき医療人を志向する優秀な学生を確保し、主体的で深い学びを実現するための学習環境づくりに努めるとともに、生涯研修制度の充実を図る。また、同窓会との連携を深める。

### (5) 医療・保健・福祉への貢献

新病院建築計画を推進するとともに、安心安全で良質な医療を提供し地域医療に貢献する。また、行政、医療・保健・介護団体、地域との連携を深化させ、多職種協働を基盤とした地域包括ケアシステムの構築を支援する。

### (6) 組織運営・財務

次代を担う意欲と能力を有する優秀な教職員を計画的に育成する。自然災害に対応できる施設整備を計画的・重点的に進めるとともに、情報管理体制の強化に努める。各大学・病院・施設等の適切な収支バランスの確保を図る。